

ひめだ高松ニュース

日本共産党 和歌山市会議員

No. 865

11.6.1

はやっ！今年の梅雨入り

もう6月

きょうから6月。朝から雨が降っています。この季節、カッパを着て雨にぬれなくても、汗でシャツがびしょぬれになるので、バイク通勤の私、ひめだには苦手の日々です。まあ被災地の苦労に比べれば、なんてことはないか... 元気に梅雨を乗りきろう!!

5月臨時市議会報告



5月26日(木)常任委員会委員の選任と各委員会の正副委員長互選が行われました。

ちろ議員が厚生委員に、森下さちろ議員が建設企業委員に、私、ひめだが経済文教委員になりました。

日本共産党市会議員田は、渡辺忠広議員と南畑さち代議員が総務委員に、松坂み

特別委員会の設置と構成については、6月定例議会にて検討します。

雨の中の

平和行進

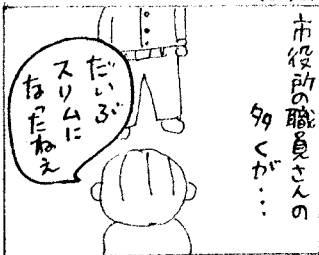
5月28日(土)雨・カッパを着て共産党のノボリを

持って市役所に着くと集合がほぼ終わり、平和行進が発する少し前でした。今回のコースは、市役所正面とけやき大通りと大新小学校とぶらくり丁と市役所東庁舎前と、これまでとは違

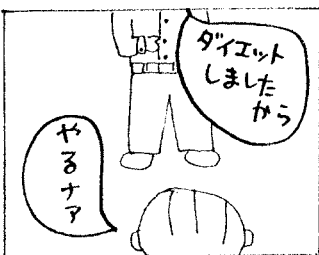


市役所東庁舎前、これまでとは違

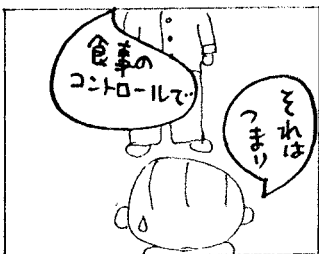
フツの



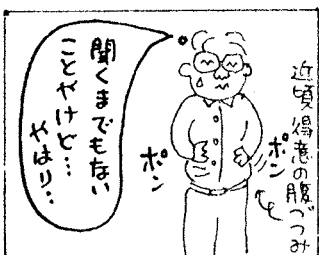
<648> 市役所の職員さんの多くが...



たいふ スリムになっただねえ



ダイエットしましたから やるナア



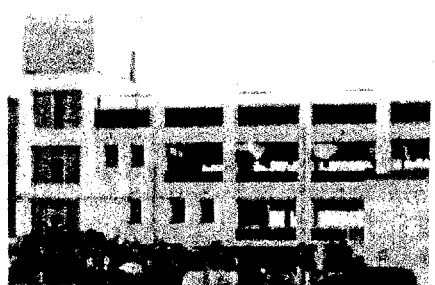
食事のコントロールで、それはつまり、聞くまでもないことだけれど、やはり...

こんにちは

日本共産党の **ふじい健太郎** です。(その292)

5月22日夜、救援物資を満載したトラック1台とワゴン車2台に10人が乗り込み、岩手県大船渡市をめざしました。

約20時間かけ、翌日の夕方(宿舎となる日本共産党気仙地区委員会に着きました。途中、陸前高田市の中心地を通り抜けてきたのですが、5階建てビルの4階までが津波に直撃され、市役所も屋上まで津波にのみ込まれ高台にプレハブ造りの仮庁舎が建っていました。被災地に入ってもまず感じたのは、なんとも言えぬ「におい」でした。へ



陸前高田市役所



ふじい健太郎 前県会議員

ドロと腐った魚のまじったようなにおいですが、一見にしかず、テレビの映像ではとうえき水な、後すでに2カ月が経っているわけですが、あらためて津波被害の甚大さに驚かされました。

っていました。南畑さち代一市議と並んで歩きました。

国民健康保険料 限度額引き上げ

南畑さち代市議が質疑と反対討論をしました。

5月臨時市議会に市長専決処分事項の承認を求めるとして提出された国民健康保険条例の一部改正する条例の内容は次のとおりです。

- ① 出産育児一時金を39万円に引き上げる(施行令に基づき時限立法だ、た制度が恒久代された)
- ② 基礎賦課限度額を50万円から51万円に引き上げる
- ③ 後期高齢者支拂金等賦課限度額を13万円から14万円に引き上げる
- ④ 介護納付金賦課限度額を10万円から12万円に引き上げる
- ②、③、④の引き上げで国民健康保険料の最高限度額は73万円から77万円になります。

市は累積赤字や国の法律

南畑市議は、質疑でこころ

改正を理由に引き上げを決めた説明。限度額引き上げの対象世帯数は、②で1569世帯、③で1422世帯、④で1357世帯。最高限度に達する所得の最も低い世帯は、4才以上の夫婦と子ども2人世帯で475万6千円。限度額引き上げで約5千万円の増収が見込まれるものの赤字の穴埋めにまわりそうです。

こころには日本共産党



原発の危険性が日々、誰の目にも明らかになっている今日、原発に代わるエネルギーには何があるのか。テレビや新聞で真面目な議論が行われる

ようになっています。火山国である日本では地熱発電が有力であること、急流の多い日本では小規模水力発電の可能性が大きいこと、日照時間の長い日本では太陽光・熱の利用が広がること、木材の生育が早い日本ではバイオマス発電も有望だ、などなど。日本共産党は電力会社が

太陽光だけでなく自然エネルギーによる電力全般を、10年程度で初期投資の費用を回収できる価格で、全量買い入れる「固定価格義務的買取制度」を以前から提案してきました。「利潤第一主義」から脱皮しなければならぬ緊急の分野がエネルギーです。

県委員会

差出人: [Redacted]
日時: 2011年5月1日 12:15
宛先: <wjcp@naxnet.or.jp>
件名: ひめだたかひろニュースに一言

ひめだたかひろニュースをそろそろワープロ打ちにしてはどうですか？手書きで良いからと言う人がいるためでしょうが、私はあえて言わせてもらいますが、内容が良くても読むのに少し疲れます。以前よりはましですが、手書きであればもう少し丁寧に読み安い字で書いて頂きたい。

今回のニュースで、演説のことが書かれていましたが、ニュースもそれと同じではないかと。赤旗の配達人は大変疲れているように思います。共産党の票が減っているのも分かる気がします。

野間友一さんが当選した時のことを思い出して、がんばって頂きたい。選挙ポスターにも新鮮さが無いように思われます。誰のポスターにも「命と暮らしを守る」と言うような、ありきたりの内容では誰もふりむかない。同じ書くなら、和歌山弁で「暮らしをまもっちゃう」とか、こういう考えはあきませんか？昔の「...のそう遅くない時期に民主連合政府を作ろう」と言ったスローガンはどうなったのですか。公明党のおばちゃんに何で負けるの。分析をしていないのですかね。共産党への投票を頼んだ人への後フォローが足りないように私は感じています。公明党に限らず、他の党の人でも選挙のあとには必ず電話等でお礼の言葉をかけています。長々となりましたが私の感想です。宜しく

した点を明らかにしたうえで、反対討論(上記②③④)に関して、国が国民健康保険料に対する負担を切り縮めてきたことが、国民健康保険料の引き上げを生み出したことを指摘し、払いやすい保険料にするために、も国の引き上げを無批判に受け入れず努力すべきと。